

令和8年度アクションプラン

子供の実態

《徳》	《知》	《体》
<ul style="list-style-type: none"> ○「あいさつ」「進んで活動」「仲よし」の3つを目標に、よりよい城端っ子を目指している。 ○学校全体に笑顔を増やす活動を、児童会を中心に企画・実行している。 ●自分から挨拶ができる子供がいるが、言われてからする子供も多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「聴き合う」ことを大切にし、話し手に姿勢を向けて、話合いをしている。 ○自分の言葉で考えを伝えたり、まとめたりしている。 ○パソコン操作に慣れてきた子供が増えている。 ●パソコン操作が中心となり読み書きや語彙力に問題を抱えている子供が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「持久走記録会」「縄跳び大会」等、体を動かす企画に参加する子供が多く、楽しみながら運動している。 ○フッ化物洗口の効果でむし歯は少ない。また、歯肉炎も少ない。 ●給食後に歯磨きをおろそかにする子供が見られる。

— 今年度の重点目標 —
みんなで 笑顔を生み出す チームJ(チャレンジ! 60)

数値目標

自分から毎日5人以上に挨拶をする子供 80%

1年間に49冊以上の本を読む子供 80%

給食後に歯磨きをする子供 80%

達成に向けての手立て

《徳》	《知》	《体》
<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動や児童会活動を通して挨拶の推奨 ・児童会活動での縦割り活動の推進 ・グループエンカウンターの定期実施 ・教員の笑顔力UP 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内図書館共通システムの活用 ・学級ごとの図書館利用時間の設定 ・朝のスピーチを利用したブックトーク ・図書委員会を中心とした児童会活動の充実 ・読み聞かせサークル「虹の会」との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯磨き教室の実施 ・歯の汚れチェック（染め出し）の実施 ・運動委員会・健康委員会の企画で具体的な活動設定 ・3Jプロジェクトでの自己評価

評価方法

児童・保護者へのアンケートをタブレットを用いて2回（7月・11月）結果の公表は、テトルを用いて行い、城端地域学校評議員会で説明する。